

一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸

2025 年度 第 1 回 キャリア委員会

議事次第

開催日時：2025 年 4 月 25 日（金）15：00～16：00

開催場所：兵庫国際交流会館 1 階 ナダコムステーション

委員校：関西学院大学（委員長校）

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院短期大学、甲南大学
神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭大学
神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、宝塚医療大学、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

計 23 校

I. 報告事項

1. 2025 年度キャリア委員会委員校について (資料 1)
2. ひょうご留学生インターンシップ 2025 について (資料 2)
3. 第 22 回全国コンソーシアム研究交流フォーラムと同日開催企画について (資料 3)
4. 兵庫県産業労働部労政福祉課テーマ型企业理解プログラムについて (資料 4)

II. 協議事項

1. 2025 年度キャリア委員会事業計画（案）について (資料 5)
 - ① 「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
 - ② 県内企業への就職率向上促進プログラム
 - ③ 「尼崎市」インターンシップ等推進事業
(大学生等向けオープンカンパニー・外国人留学生向けインターンシップ)
 - ④ 県内企業・団体等の魅力を情報発信
 - ⑤ 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
 - ⑥ 「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業

III. 連絡・調整事項

1. 2025 年度定時総会について
・日時：6 月 11 日（水）15 時 00 分～16 時 30 分
2. 2025 年度キャリア委員会の開催予定と主な議題について
・第 2 回（9 月）：2025 年度タイプ 3 プラットフォーム型申請に向けた実績と自己評価（案）について
・第 3 回（12 月）：2025 年度事業自己評価（案）について
・第 4 回（翌 2 月）：2026 年度事業計画・予算（案）について
・第 5 回（翌 3 月）：2025 年度事業報告・決算

以上

<資料一覧>

- 【報告 1】資料 1-1：2025 年度キャリア委員会名簿
【報告 1(参考)】資料 1-2：事業委員会の運営に関する申し合わせ
【報告 2】資料 2-1：ひょうご留学生インターンシップ受入企業について
【報告 2】資料 2-2：ひょうご留学生インターンシップ 説明会実施について
【報告 2】資料 2-3：ひょうご留学生インターンシップ 各校での対応について
【報告 3】資料 3-1：全国コンソーシアム研究フォーラムと同時開催のキャリアセミナーについて
【報告 3(参考)】資料 3-2：第 22 回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムと同時開催の企画について
【報告 4】資料 4：兵庫県産業労働部労政福祉課テーマ型企业理解プログラムについて
【協議 1】資料 5-1：2025 年度キャリア委員会 事業計画（案）①～⑥
【協議 1(参考)】資料 5-2：2025 年度キャリア委員会 事業予算
【協議 1】資料 5-3：尼崎市インターンシップ等推進事業委託仕様書
【協議 1(参考)】資料 5-4：「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業チラシ
【参考資料】：2024 年度第 6 回キャリア委員会議事録

【2025年度 第1回 キャリア委員会出席者名簿】

委員長校:関西学院大学

副委員長校:関西福祉大学・甲南女子大学・神戸国際大学

青色が参加大学・参加者です

連番	法人名	学校名	所属	役職	委員	所属	役職	委員(事務)	その他参加者	陪席者役職	陪席者名
1	学校法人 芦屋学園	芦屋大学	学生部	部長	中村 卓司						
2	学校法人 大手前学園	大手前大学・大手前短期大学	大手前大学 経営学部	教授	伊藤 宗彦	キャリアサポート室	室長	久保 和也			
4	学校法人濱名山手学院	関西国際大学	経営学科	教授	杉林 弘仁	学修支援部	部長	藤井 学			
5	学校法人 関西金光学園	関西福祉大学	社会福祉学部	教授	谷口 泰司	キャリア開発課	課長代理	立川 晴道			
6	学校法人 関西学院	関西学院大学・関西学院短期大学	キャリアセンター	キャリアセンター副長	松本 雄一	キャリアセンター	キャリアセンター長	小浪 陽子			
8	学校法人 甲南学園	甲南大学	キャリアセンター	所長	木成 勇介	キャリアセンター	次長	天羽 麻由子			
9	学校法人 甲南女子学園	甲南女子大学	キャリアセンター	キャリアセンター長	森本 真理	キャリアセンター	キャリアセンター部長	松井 小枝子			
10	国立大学法人 神戸大学	神戸大学	キャリアセンター	政策研究職員	田中 美恵	学務部学生支援課キャリア支援事務室	室長	井上 善晴			
11	学校法人 海星女子学院	神戸海星女子学院大学	英語観光学科	教授	酒井 新一郎	教学課		内山 まい			
12	学校法人 神戸学院	神戸学院大学	キャリアセンター	所長	井上 善博	キャリアセンター キャリア支援グループ	グループ長	住本 美保子			
13	学校法人 八代学院	神戸国際大学	キャリアセンター	キャリア教育・支援部長	山本 ひとみ	キャリアセンター	大学事務部長	塚本 眞光	(陪席)キャリアセンター		占部 敬士
14	神戸市公立大学法人	神戸市外国語大学	キャリアサポート部会	所長	浅井 祐二	キャリアサポートセンター	副所長	羽口 建			
15	学校法人 松蔭女子学院	神戸松蔭大学	学務部	学長補佐(学生担当)	土肥 伊都子	学務部キャリア支援課	課長	藤部 千栄子			
16	学校法人 親和学園	神戸親和大学	キャリアセンター	センター長	猪田 裕子	キャリアセンター	課長	宮内 由佳	(代理)キャリアセンター事務室	主任	實安 恭子
17	学校法人 玉田学園	神戸常盤大学	こども教育学科	教授	橋本 好市	学生支援課	課長	立石 昭			
18	学校法人平成医療学園	宝塚医療大学									
19	学校法人 園田学園	園田学園大学	キャリア支援課	就職委員長	本多 奈保子	キャリア支援課	課長	里中 遊			
20	学校法人 睦学園	兵庫大学・兵庫大学短期大学部	教学部学生支援課	課長	田中 祥太						
22	兵庫県公立大学法人	兵庫県立大学	兵庫県立大学	副学長	坂下 玲子	教育企画部教育企画課	次長兼課長	大河内 理恵子			
23	学校法人 中内学園	流通科学大学	人間社会学部 人間健康学科	准教授(キャリア教育担当)	前川 明	キャリア支援部	次長	屋久 嘉徳			

事務局

	部署	役職	氏名
	国際交流・キャリアチーム	次長	鈴木 真紀子
	国際交流・キャリアチーム	事務局員	園田 友希子

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会の運営に関する申し合わせ

企画運営委員会

1. 目的

この申し合わせは、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸(以下「コンソ」という。)定款第 38 条に基づき設置した事業委員会の運営について、必要な事項を定めるものとする。

2. 委員等

事業委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 正会員の教職員で、原則 2 名(教員 1 名、職員 1 名)。
- (2) 毎年度、第1回委員会開催までに委員をコンソ事務局に登録する。

3. 事業委員会の組織及び所管事項等

- (1) 事業委員会は、委員長校と副委員長校を置く。ただし、副委員長校は複数校置くことができる。
- (2) 委員長校は、副委員長校と連携し、事業計画の策定、事業委員会の招集、審議等、行う。
- (3) 副委員長校は、委員長校を補佐し、委員長校が不在の場合は、職務を代行する。

3-2. 委員長校及び副委員長校の任期及び選考方法

- (1) 任期は 2 年とし、再任を妨げない。但し、委員長校については、再任が生じないよう配慮する。
- (2) 国際交流委員会、学生交流委員会、教育連携委員会及び高大連携委員会の委員長校の選考は、選抜制とし、キャリア委員会及び FD・SD 委員会の委員長校の選考は輪番制とする。
- (3) 6 事業委員会の副委員長校の選考は、選抜制とする。
- (4) 任期満了に伴う改選は、コンソ事務局が、委員長校、副委員長校の意見を聴取し、企画運営委員会で協議ののち、理事会で決定する。

【選抜制】

- ① 選抜制は、適用される委員会の正副委員長校の履歴を考慮し、正副委員長校を選抜することとする。
- ② 事業委員会の委員長校の任期期間に理事が交代した場合であっても任期満了まで、引き続き担当する。

【輪番制】

・輪番制は、事前に決定した理事校内の大学順にて、委員長校を担当する。ただし、理事会が認める場合、順序を変更できるものとする。

【留意事項】

- ① 選抜制 4 事業委員会の正副委員長及び輪番制 2 事業委員会の委員長については、原則として、理事校が担当するものとする。ただし、理事会が認める場合、理事校以外の正会員が担当することができるものとする。
- ② 選抜制と輪番制では、輪番制を優先するものとする。
- ③ 1 大学が重複して正副委員長校を担当することがないように調整する。

【経過措置】

- ①委員長校及び副委員長校の選考方法については、2023 年度より選択制及び輪番制を導入する。
- ②委員長校及び副委員長校の任期については、2023 年度からの担当期間を原則として 3 年間（2023 年度～2025 年度）とする。
- ③2026 年度～2027 年度の委員長校及び副委員長校については、過去の就任実績を鑑みて 2025 年度後期に検討するものとする。

4. 事業委員会の任務

- (1) 事業委員会は、理事会において決定された事業方針に則り、事業委員会内で事業の具体的な計画・実施・報告(自己評価)を行い、情報を共有する。

5. 事業委員会の招集・議事

- (1) 事業委員会は、委員長が必要と認めたとき、又はそれぞれの事業委員会を構成する正会員の半数以上からの請求があったときに委員長が招集する。
- (2) 事業委員会の委員長は、事業委員会の承認を経て、「正会員当たり原則 2 名の委員」に拘らず、計 3 名以上の者若しくは委員以外の者を出席させることができる。

6. 成立要件(定足数)

- (1) 事業委員会は、それぞれの事業委員会を構成する正会員の過半数の出席をもって成立とする。
- (2) 委員が欠席し、代理者が出席した場合は、その委員は出席したものとみなす。
- (3) 「委任状」の制度は用いない。
- (4) 事業委員会は、対面、オンライン、書面又は電磁的記録による会議方式によって開催する。

7. 議決権及び議決数

- (1) 正会員あたり各 1 個の議決権を有し、議事は出席した正会員の過半数をもって決する。なお可否同数のときは委員長の決するところとする。

8. プログラム担当校

- (1) 事業委員会において、必要に応じ、プログラムを主に担当するプログラム担当校を置くことができる。
- (2) プログラム担当校は、委員長校・副委員長校と相談のうえ、プログラムの計画、実施、報告(自己評価)を行う。
- (3) 委員長校・副委員長校がプログラム担当校となることを妨げない。

9. 事業委員会事務局

- (1) 事業委員会に関する事務は、コンソ事務局と事業委員会の事務局(委員長校・副委員長校)が連携して行う。

10. 改廃

- この申し合わせの改廃は、企画運営委員会の議を経て、理事会で決定する。

附則

この申し合わせは、2019 年4月1日から施行する。

附則

(1)この申し合わせは、2022 年4月 1 日から施行する。

(2)「3.委員長校、副委員長校」の任期について、2022 年度は、新たに任命された委員長校、副委員長校を含め 1 年とする。

附則

この申し合わせは、2023年4月 1 日から施行する。

以 上

2025年度 ひょうご留学生インターンシップ 受入企業一覧 21社（4月24日現在）

業種	会社団体名	主な業務	HP(2次元コード)
製造	株式会社大林	フィルム加工販売	
	大和建工材株式会社	タラップや吊環、屋上マンホールの製造	
	株式会社中央電機計器製作所	計測制御装置、システム	
	TOA株式会社 ※English language support available. (英語対応可)	音響機器の製造・販売	
	阪神機器株式会社	電気機器、板金・塗装 機械加工部品	
	株式会社ヤマシタワークス	金型部品・エアロラップ	
	六甲バター株式会社	チーズ等の製造販売、ナッツ等の食品の販売	
サービス	Earthink株式会社	食品・雑貨の企画製造、卸、貿易、小売、通信販売環境事業	
	株式会社ゼロプラス	ものづくり専門経営コンサルタント	
	株式会社パソナグループ	人材サービス(人材紹介・人材派遣) 旅行・ホテル・外食・レストラン・フードサービス・ブライダル・冠婚葬祭	
	株式会社ブレックス	運輸・サービス業	
	株式会社JTB	旅行業	

IT	株式会社eftax ※English language support available. (英語対応可)	情報通信業	
	(株)創発システム研究所 ※English language support available. (英語対応可)	道路トンネルの換気・防災用監視制御システムの設計・開発業務	
	株式会社フジ・データ・システム	ソフトウェア開発、基板設計開発	
	株式会社バオスアイティホールディングス	ITアウトソーシング事業、スマートフォン向けアプリの開発、業務用アプリの開発、IT教育事業	
医療福祉	医療法人社団星晶会	医療福祉	
商社	エバオン株式会社	機械部品専門商社	
建設	豊開発株式会社	建設業	
物流	センコー株式会社	陸上運送	
公益法人	公益財団法人兵庫県国際交流協会	公益財団法人	

ひょうご留学生インターンシップ 説明会実施について

開催概要

- <開催日時>2025年4月21日(月) 19：00～20：00
- <開催形式>オンライン（ZOOM）
- <当日の内容>事務局よりインターンシップについての説明
ひょうご留学生インターンシップ卒業生の発表
（神戸親和大学OB2人参加）
インターンシップの内容
インターンシップの内容経験に基づく気付きや学び、就職観の変化について
これからインターンをする留学生へのエール
Q&A

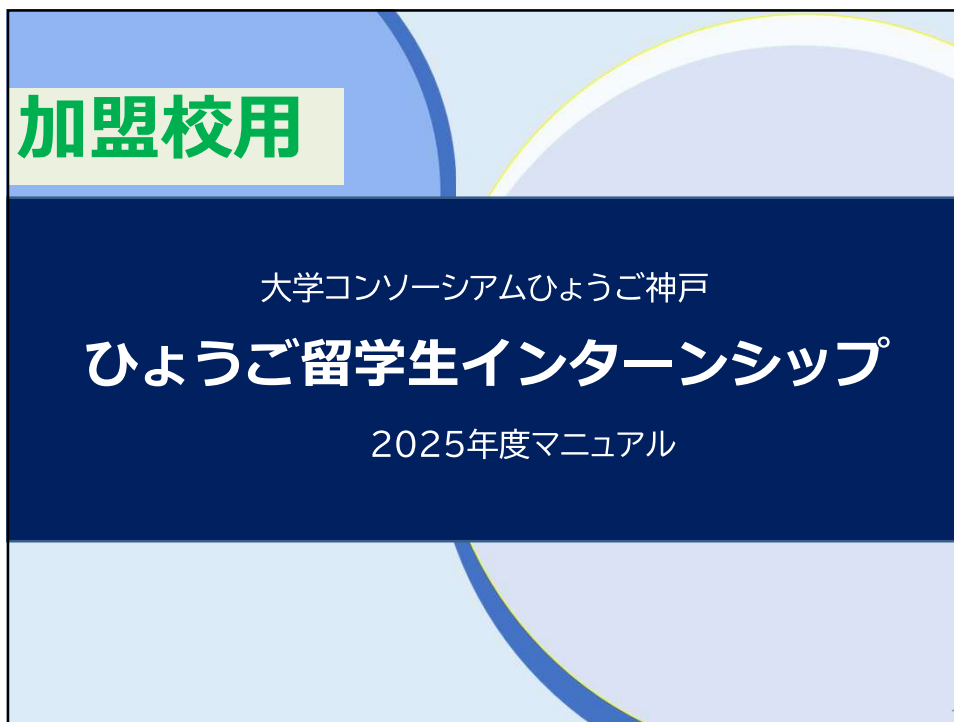
<申込者内訳>

大学名	4月21日 オンライン 説明会参加者	～5月25日 オンデマンド視聴 予定者	総計
関西学院大学	3	1	4
関西国際大学	3	4	7
甲南女子大学		1	1
甲南大学	1		1
神戸学院大学		1	1
神戸芸術工科大学	3	3	6
神戸女学院大学	1		1
神戸親和大学	1	5	6
神戸大学	1	3	4
大手前大学	2	4	6
兵庫県立大学	7	17	24
兵庫大学	2	4	6
流通科学大学	4	23	27
総計	28	66	94

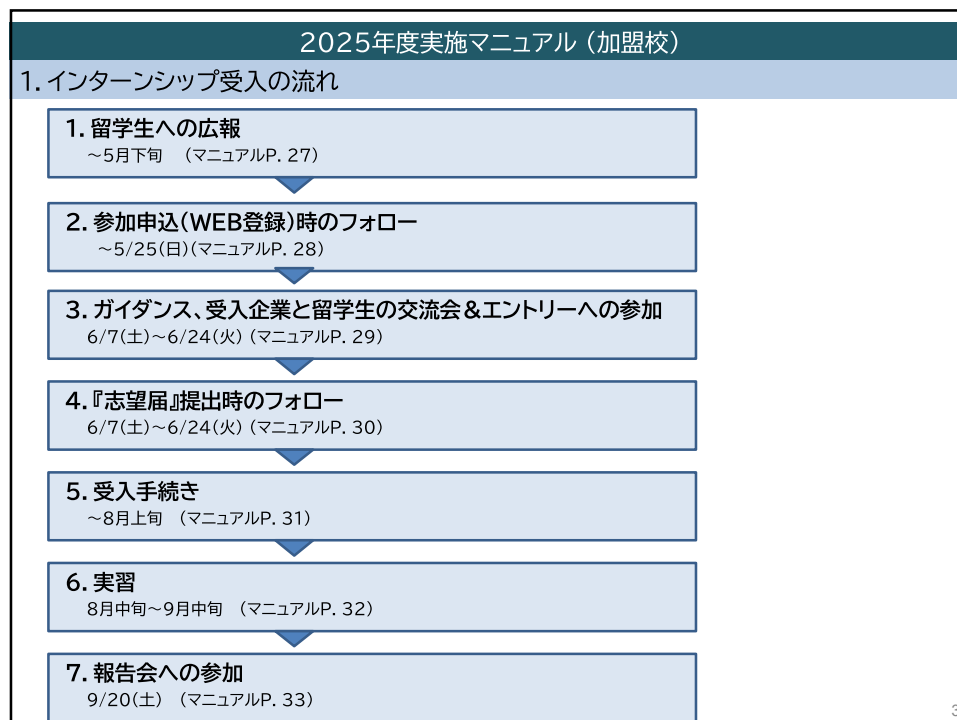
学年	人数
2年生	1
3年生	17
4年生	5
M1	2
M2	2
その他	1
総計	28

国籍	人数
インドネシア	1
ドイツ	1
バングラデシュ	1
ベトナム	8
韓国	2
中国	13
インド	1
未入力	1
総計	28

性別	人数
女性	19
男性	9
総計	28



2025年度 ひょうご留学生インターンシップ スケジュール（加盟校）		
募集 ↓	4月・5月中旬	チラシやメール、ガイダンス等で留学生に周知
	4月21日(月)	留学生向けインターンシップ説明会を開催(オンライン) ※22日以降オンデマンド配信 ※留学生の参加申込に向けたサポート
エントリー選考 参加決定 ↓	～5月25日(日)	【留学生】参加申込締切
	6月 3日(火)	【留学生】参加申込者対象ガイダンス
	6月 3日(火)	事務局HPにて受入企業情報公開
	6月 7日(土)	留学生と企業の交流会&エントリー ※ご出席をお願いします
	～26日(木)	『志望届』受付 ⇄ 企業受入可否決定 ※申込状況を共有します。必要に応じてフォローをお願いします
事前訪問日程等調整(事務局) ↓	～ 6月30日(月)	事前訪問日程等調整(事務局) ※ ご対応可能な範囲で事前訪問への同行をお願いします ※ 留学生の保険加入状況の確認、学内で実施するキャリアアセシナー等への参加を案内
		事前訪問にて実習が決定した留学生の指導 ※誓約書、目標設定シート作成指導→受入企業への送付
実習 ↓	8月～9月上旬	インターンシップ実習
実習後 ↓	9月20日(土)	インターンシップ報告会、留学生×企業交流会 企業×大学交流会 ※ご出席をお願いします



2025年度実施マニュアル（加盟校）

1. 留学生への広報（インターンシッププログラム案内）

① 留学生への広報

- ◎ プログラム周知
 - ・ チラシの掲示・配布やメール配信、学内で実施されるガイダンス等でのアナウンス等、本プログラムの留学生への周知にご協力ください。
 - ・ 各加盟校で開催される留学生向けガイダンスなどがありましたら、事務局スタッフが当プログラムについて説明にまいります。事務局へ一度ご相談ください。
- ◎ インターンシッププログラム説明会への参加（オンライン/オンデマンド）周知

本プログラムの特徴や参加のメリットを紹介する説明会を開催します。（オンデマンド配信も予定）留学生への周知にご協力ください。

プログラム説明会：2025年4月21日（月）（オンライン）
（オンデマンド視聴可能期間：2025年4月22日～5月25日）
オンデマンド視聴申込： <https://ws.formzu.net/fgen/S921199/>

【情報の共有】
 2025年度の受入企業の情報や留学生への配布資料は、事務局HPにてご確認ください。

4

2. 参加申込時のフォロー（WEB登録からエントリーまでの留学生サポート）

① プログラムへのWEB登録時のフォロー

留学生は参加申込にあたり、WEB登録フォームで現在までの学歴や職歴、スキル（語学やビジネス系ソフト、デザイン・動画編集系ソフト、プログラミング言語など）、インターンシップ参加の動機、自己PRなどの入力が必要です。

WEB登録フォームの内容が企業エントリーシートに反映されます。インターンシップ受入の重要な判断材料になりますので、登録する際にアドバイス等のサポートをお願いします。

学生の申込方法：事務局HPから申込（WEB登録）

申込期限：2025年5月25日（日）

※加盟校に所属する留学生がWEB登録を行うと、ご担当者宛にシステムから登録内容を共有するメールが送信されます。自校の留学生の申込状況を確認し、学内での広報や個別アドバイス等のご対応をお願いします。

5

3. ガイダンス、企業と留学生の交流会&エントリー参加の周知

① ガイダンスへの参加呼びかけ ※ ①と②は必ず参加するように留学生へのご案内をお願いします。

日時：2025年6月3日（火） 18:00～20:40

会場：兵庫国際交流会館（予定）

プログラム登録した留学生：参加必須

プログラムに登録した留学生を対象にしたガイダンスを実施します。企業との交流会の目的やインターンシップ参加にあたっての心構えについて説明します。

② 留学生と企業の交流会&エントリーへの参加呼びかけ

日時：2025年6月7日（土） 11:00～17:00

会場：兵庫国際交流会館（予定）

プログラムに登録した留学生：参加必須
加盟校教職員：ご参加ください

- ・ 留学生と受入企業が直接コミュニケーションを取り、相互理解を深めることで、ミスマッチを防ぎ有意義なインターンシップが実施されることを目的として実施します。
- ・ 交流会までに受入企業情報が公開されており、留学生にはガイダンスにおいて、事前に企業情報に目を通したうえで、企業との交流に備え、自己PRや企業への質問などの準備を行うように伝えていますが、話を聞くだけという消極的な態度や、自分の知っている企業・関心の高い企業の話しか聞かないという留学生もいます。事前に、企業との交流機会をどのように活かすのか、どのような企業と交流すると良いのか、これまでの先輩学生の事例なども踏まえ、留学生にアドバイスをお願いします。
- ・ 加盟校におかれなくても、交流会に参加いただき受入企業の概要やインターンシップ内容の説明を聞いて、留学生のサポートをお願いします。

6

4.『志望届』提出時のフォロー

①『志望届』提出時のフォロー

交流会終了後、留学生はインターンシップを希望する企業を選定し、第1希望の企業に『志望届』を提出します。企業選定にあたって留学生のサポートをお願いします。

申込について

留学生は、交流会当日に『志望届』に第1希望から第5希望までの企業を記入し、第1希望の企業に『志望届』を提出します。

第1希望可否の結果:6月11日(水)までに留学生・加盟校の担当者へ連絡

第2希望可否の結果:6月18日(水)までに留学生・加盟校の担当者へ連絡

第3希望可否の結果:6月25日(水)までに留学生・加盟校の担当者へ連絡

【お願い】

※ 留学生が複数企業のインターンシップへ応募することは認めています。実習日程が重複する企業を選んでいて、参加が認められてもどちらかを辞退する可能性が高い場合などは、志望先見直しをご指導いただくようお願いします。

※ 所属学生の受入可否結果を共有します。第1希望で選考から漏れた留学生は、第2希望、第3希望へとまわって選考されます(昨年度から変更)。適宜サポートをお願いします。

② 学生への結果通知

各企業からの受入可否の結果は、事務局から留学生に通知します。

7

5. 受入手続き

①「誓約書」「目標設定シート」作成の指導

実習受け入れ可となった留学生には、事務局から「誓約書」「目標設定シート」の作成・提出を連絡します。いずれも、受入企業への事前訪問時に提出するものとなります。事前訪問を経て、正式にインターンシップが決定することになりますので、留学生が準備不足のままに企業を訪れることのないよう、「目標設定シート」の作成サポートをお願いします。

動画「目標設定の考え方」について

留学生には、企業との交流会終了前に、目標設定の意図や考え方についてレクチャーします。また動画を視聴し、受入企業で体験できるプログラム内容を考慮して適切な目標を設定できるよう指導します。

動画URL: <https://qr.paps.jp/TBxoF>

※留学生が動画を視聴したうえで、適切な目標が設定できているかどうかをご確認ください。

【誓約書】

【目標設定シート】

8

6. 受入手続き ～ 7. 実習

② インターンシップ事前訪問への同行(任意)

実習受け入れ可となった留学生在、事務局スタッフと受入企業を事前に訪問します。

留学生は、事前に作成した「目標設定シート」を持参し、日程やプログラム内容について、双方の認識にギャップが無いかどうかを改めて確認します。企業側・留学生双方にて問題ないことが確認できれば、留学生は企業へ「誓約書」を提出し、インターンシップ実施が正式に決定します。

※事前訪問の日程は、受入企業と留学生のスケジュールを確認して事務局が調整します。

可能な範囲で訪問の同行をお願いします。

③ 学内で実施される各種講座やセミナー等の案内

事務局では、任意参加のスキルアップ講座(日本語、ビジネスマナー)を用意していますが、インターンシップ参加留学生に対し、学内で実施するキャリアセミナー等への参加も合わせてご案内ください。

④ 事務局との連絡体制

・ 留学生の保険加入状況確認

インターンシップが決定した留学生の保険加入状況を確認のうえ、適宜ご対応ください。
(受入企業から、加入証明書の提出を求められることがありますので、ご対応ください。)

・ 事件、事故等の発生時対応/ 留学生から相談があった場合の対応

事務局が窓口として対応します。所属学生の実習先から直接連絡が入った場合は、事務局にご連絡ください。状況に応じて事務局と連携して対応いただく場合があります。

・ 台風・地震等の発生時の対応

企業と事務局との協議により、実習の延期や中止を行います。所属学生や実習先から直接連絡が入った場合は、事務局にご連絡ください。

9

8. 報告会へ参加

① 「実習日誌」・「実施報告書」の確認

インターンシップ期間中の留学生の「実習日誌」・「実施報告書」は、オンラインで共有もしくは、企業から大学にメールで送られます。ご確認ください。

② 報告会への参加

留学生がインターンシップでの成果を報告する報告会と、受入企業と加盟校の関係強化のための交流・意見交換会を実施しますので、ご参加ください。

日時:2025年9月20日(土) 13:00 ～ 17:00 ※受付 12:30

会場:兵庫国際交流会館(予定)

留学生: 参加必須

加盟校教職員: ご参加ください

③ 「実習成果評価シート」の確認と学生への配布

事務局から「実習成果評価シート」を大学にメールで送ります。ご確認の上、各留学生に配布してください。

10

大学コンソーシアムひょうご神戸 加盟校の教職員のみなさんへ

day 1

1日目
8月30日(土)
午前中開催

プログラム① 8月30日(土) 9:00 ~ 12:45

若手中堅職員向け

加盟校職員限定

80人の仲間と新たな挑戦。学び!実践!解決を!
アクションラーニングワークショップ

entry

QRコード

日々の業務で直面する課題を解決しながら、自らのスキルを磨く
「アクションラーニング」手法を学べるワークショップを開講します。

実際の業務課題を題材に、チームでの対話や学びを通じ、解決策を導き出すプロセスを体験していただきます。個人の成長はもちろん、組織全体の力を引き出す実践的なノウハウを習得する絶好の機会です!

各イベント
申込期日

7月31日
(木)

プログラム② 8月30日(土) 10:00 ~ 12:00

大学のキャリア&リカレント教職員

× 企業の人事&採用・教育担当者

産・官・学でつなぐ

『ライフロングキャリア』情報交換会

entry

QRコード

ニューロダイバーシティとリカレント教育で描くキャリア支援の新たなカタチ
『共育』…多様な人材を大学と企業が、“ともに育て”“ともに支え続ける”

多様性、少子化、人材不足、若者の早期離職…、我々が直面しているこれらの課題に対し、「多様な人材を採用して終わり」ではなく、「共に育て、定着させる」視点が求められています。当情報交換会では、「多様性採用」と「リカレント教育」をこれらの課題解決の一助として捉え、大学、企業、支援機関の各々の実例を紹介し、産学官が連携して取り組めることを議論し、各機関が明日から実践できることを探りませんか?

第1部 就活・採用編

ニューロダイバーシティで広がる人材の可能性
～ 採用の選択肢を広げ、企業の“イノベーション”と
“ウェルビーイング”を両立 ～

ニューロダイバーシティの視点は、新たなイノベーションの種を得ると同時に、多様な人材が働きやすい職場環境の実現にも繋がります。まずは、大学と企業それぞれの実情を話し合い、連携を通した合理的配慮が必要な学生のキャリア支援について、一緒に考えてみませんか?

第2部 職場定着編

リカレント教育の新たな挑戦!
卒業後も続く大学キャリアセンターによる伴走支援
～某大学が2025年から新たに挑戦しているリカレント教育プログラムとは?～

プログラムが生れた背景や現状を取り上げ、卒業後のキャリアの伴走支援のあり方を議論します。大学がキャリアの「ホームベース」となることで、リカレント教育を有効活用でき、持続可能なキャリア支援へと繋がります。企業は継続的な育成パートナーとしての大学を活用することで、人材確保にもメリットを生み出します。

案

会場：神戸学院大学 ポートアイランド第1キャンパス

QRコード

同日午後
開催

フォーラム情報交換会へもぜひご参加ください!



可能性をつなぐ 大学コンソーシアムひょうご神戸

兵庫県の学生

約10万人が

学校を超え フラットに学び合い つながる場です

“国際性”を中核に、兵庫県内の大学が連携し、学生の成長をサポートする組織です。

行政機関や企業・団体と協力し、協働事業やインターンシップといった多彩なプログラムを用意しています。



正会員（加盟校）

34校

29 大学

4 短期大学・短期大学部

1 高等専門学校

2025年4月1日現在



明石工業
高等専門学校



芦屋大学



大手前大学



大手前
短期大学



関西国際大学



関西福祉大学



関西学院大学



関西学院
短期大学



甲南大学



甲南女子大学



神戸大学



神戸医療
未来大学



神戸海星
女子学院大学



神戸学院大学



神戸芸術
工科大学



神戸国際大学



神戸市
外国語大学



神戸市
看護大学



神戸松蔭大学



神戸女学院
大学



神戸女子大学



神戸女子
短期大学



神戸親和大学



神戸常盤大学



神戸薬科大学



園田学園大学



宝塚医療大学



姫路大学



兵庫大学



兵庫大学
短期大学部



兵庫教育大学



兵庫県立大学



芸術文化観光
専門職大学



流通科学大学

主な事業

異文化に触れる
国際交流事業

五国兵庫を盛り上げる
学生交流事業

県内すべてが
キャンパス
教育連携事業

日本人、留学生の
キャリア支援
キャリア事業

高校生の未来をてらす
高大連携事業

大学教職員の味方
FD・SD事業

加盟校をまとめる
企画運営事業

創立20年。
兵庫県の大学生と企業を応援します！

新着情報や
活動内容は
こちら！



HP



note



Instagram



Facebook



X



YouTube

県下すべての大学によるすべての大学のための
一般社団法人 **大学コンソーシアムひょうご神戸**

〒651-0072 兵庫県神戸市中央区脇浜町1丁目2-8 兵庫国際交流会館1F
■阪神「岩屋」駅：徒歩3分 ■JR「灘」駅：徒歩6分 ■阪急「王子公園」駅：徒歩10分
☎078-271-0233 078-271-0244 ✉info@consortium-hyogo.jp

第 22 回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム開催について

1. 実施概要

開催日：2025 年 8 月 30 日（土）・31 日（日）

会 場：神戸学院大学 ポートアイランド第 1 キャンパス

共 催：全国大学コンソーシアム協議会、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

協 力：神戸学院大学（会場校）

後 援：文部科学省、一般社団法人国立大学協会、一般社団法人公立大学協会、一般社団法人日本私立大学連盟、
日本私立大学協会、全国公立短期大学協会、日本私立短期大学協会、全国知事会、朝日新聞社、
毎日新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社、一般社団法人共同通信社、兵庫県、神戸市、神戸新聞社
（予定）

テーマ：「激変する将来社会を切り拓く新たな人材の育成にむけて

～不易流行で考える大学間連携と産官学協働～」

大会趣旨：

文部科学省が中央教育審議会に諮問している「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について」にもあるよう、現在高等教育は大きな転換点を迎えている。「少子化」「デジタル化」といった外部的要因や、「問題発見・課題解決的な学習活動の充実」に代表される高校生の学びの変化など、今すぐに対応が必要となっている。

また、高等教育機関には文理横断・文理融合教育の推進や多様性と流動性を高めるためのリカレント教育を実施することで、未来社会を創出し、牽引する高度専門人材を育成することも求められている。「地域の中核となる高等教育機関へ」と成長・発展するためには、他の高等教育機関はもちろんのこと地方公共団体や産業界など、地域の様々なステークホルダーと一体となった産官学での取り組みを進めていくことが必要不可欠である。

その様な環境下で大学をはじめとした高等教育機関は、「不易流行（いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと。）」の考えの下、変えてはいけない点と時代に合わせて変化していく点を、「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン」を視野に入れて見極めることが重要になってきている。

例えば大学コンソーシアムひょうご神戸においては長年留学生インターンシップを実施しているが、継続していく中で「変化していないこと」「変化したこと」の両方が混在している。

そこで今回のフォーラムは、大学間連携組織である大学コンソーシアムでの取組において、改めて活動の本質を考え、そのうえで最新の取組について知見を得ることができる場としたい。

2. プログラムスケジュールについて

○1 日目：2025 年 8 月 30 日（土）

13:00-13:15	開会挨拶	12:00- ポスター セッション・ パネル展示
13:15-13:25	学生ステージ A	
13:30-15:10	シンポジウム①話題提供：20 分×5 人	
15:10-16:30	休憩 ★コアタイム	
16:30-16:40	学生ステージ B	
16:45-17:30	シンポジウム②ディスカッション	
17:30-17:45	閉会挨拶	
18:00-19:30	情報交換会	

※午前中には、加盟校の教職員、企業を対象とするプログラム（例：「SD ワークショップ」「キャリア教職員
×企業人事情報交換会」「リカレント教職員×企業人事情報交換会」等）を開催

※ポスターセッションでは、全国大学コンソーシアム協議会加盟組織（正会員 44 団体）のうち、毎年 10 団体
程度がポスター展示（資料 8-2）

※パネル展示では、「兵庫から発信する大学間連携や産官学連携」をコンセプトに、「大学間連携」「産官学連
携」「震災 30 年、阪神・淡路大震災の教訓をつなぐ大学・学生の活動」の分野から加盟校から展示

※学生ステージ A・B は、流通科学大学と芦屋大学の外国人留学生、「若者による『震災の教訓を繋ぐプロジェ
クト』」等で調整

○2 日目：2025 年 8 月 31 日（日）【全国大学コンソーシアム協議会にて 5 月に審議・承認予定】

10:00～12:00 分科会

① 産官学オール京都での留学生誘致の推進～留学生スタディ京都ネットワークの活動～

大学コンソーシアム京都

② 共創で描くリカレント教育の未来—共に学び・共に地域を創る場をどのようにして構築するか—

高等教育コンソーシアム宮崎

③ 【TKK3 大学連携事業 15 周年企画】阪神・淡路大震災から 30 年（資料 8-3）

「若者と考える 被災地支援と語り継ぎのチカラ」

大学コンソーシアムひょうご神戸

④ 教育ネットワーク中国（予定）

3. 参加費・情報交換会費について

○ 参加費 （一般）5,000 円 /（学生）無料

○ 情報交換会（一般）4,000 円 /（学生）2,000 円

4. 開会挨拶・シンポジスト・モデレーター・閉会挨拶について

【開会挨拶】

・一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸 理事長

・兵庫県知事 齋藤 元彦氏 （一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸 参与）

・全国大学コンソーシアム協議会 代表幹事 小原 克博氏 ※代読

（公益財団法人大学コンソーシアム京都 理事長、同志社大学 学長）

【シンポジスト・モデレーター】

1. 兵庫県に本社のある企業の経営者（2 名）

日本テクノロジーソリューション株式会社 代表取締役社長 岡田 耕治氏

エクスアールジョン株式会社 代表取締役会長、株式会社 ShimaFuji IEM 代表取締役 島藤 真澄氏

2. 大学教員（1 名）

國學院大學観光まちづくり学部教授、東京大学名誉教授 吉見 俊哉氏

3. 大学職員（1 名）

関西学院大学 学生活動支援機構 事務部長 本荘 雅章氏

4. モデレーター・コンソ理事（1 名）

大学コンソーシアムひょうご神戸理事（関西国際大学 学長）濱名 篤氏

【閉会挨拶】

・全国大学コンソーシアム協議会 代表幹事 川野 祐二氏

（一般社団法人教育ネットワーク中国 理事、エリザベト音楽大学 理事長・学長）

●テーマ型企業理解プログラム

様々な分野（テーマ）で複数の企業を組み合わせた企業理解プログラムを作成し、大学生等に短期間で多くの企業を知ってもらうプログラムを提供することで、県内企業の魅力や、業界理解を深めることに繋げ、県内就職・定着を促進する。

内容

1. 対象者：主に低年次生（学年は問わない）
2. 実施時期：2025年4月～2026年3月
3. 内容：座学・就業体験を含む数日～5日程度での実施。
地場産業や製造業などのテーマごとにコースを作成。
学生はコースを1つ選び、複数の企業で就業体験など企業理解を深めるプログラムに参加する。

(テーマ例)

- ・地場産業型・・・清酒、播州織など
- ・業界型・・・航空業界、食品製造業など
- ・観光型・・・城崎温泉、洲本温泉など
- ・地域型・・・神戸地域、阪神南地域など

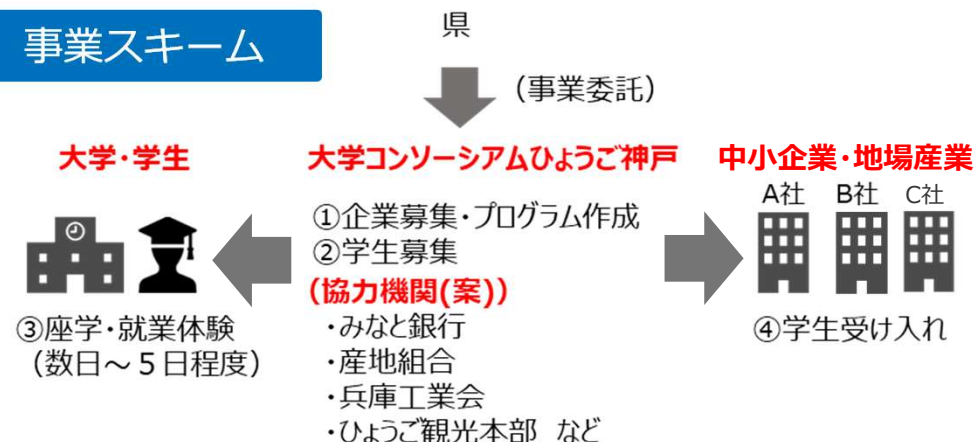
(コース例)

・短期型	1 日目		2 日目		
	座学	A社訪問	B社訪問	C社訪問	振り返り
・深掘型	1 日目		2～4 日目		5 日目
	座学:業界状況など		各企業での就業体験		振り返り

事業目標

- ・参加者数：4コース×（10名～20名）※県からのKPIは4コース×5名＝20名
- ・学生の業界・企業理解向上
（アンケートで「業界・企業理解が向上した」と回答する学生が8割以上）

事業スキーム



コース(調整中)

- ①神戸学院大学×清酒
白鶴・沢の鶴・菊正宗・神戸酒心館
※単位習得プログラム
（前期15回・後期15回のうちの前期4日間で企業体験）
- ②関西国際大学×地域グルメ
MCC・六甲バター・ロック・フィールド・富永貿易
カネテツデリカフーズ
※単位習得プログラム（夏季に10日間実施、企業体験は5日間）
- ③大手前大学×観光スイーツ
あみだ池大黒・ユーハイム・追加1社調整中
※単位習得プログラム（後期15回のうちの2日間で企業体験）
- ④「兵庫県立大学+コンソ加盟校」×モノづくり企業
＜みなと銀行と連携＞
バンドー化学・TOA・古野電気・日工
※単位習得プログラムではない（企業体験4日間）

【2025年度 キャリア委員会 事業計画】

○目的 兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟する大学間連携組織の特徴を生かして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指した事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

○委員校 委員長校：関西学院大学 副委員長校：関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学
 （全：23校） 委 員 校：芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院短期大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園大学、宝塚医療大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

○中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標/予算等

課題及び期待される効果	取組	達成目標	活動指標	予算（千円）
課題①地域の活性化のための県内企業への就職率の向上 [期待される効果] 1. 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するために、県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深め共に連携する機会を提供することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、大学生の県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することが期待される。 2. 地域の活性化のためのUJIターン就職の促進と地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。	1. 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト実施			
	1-1「兵庫県」 大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト	①本プログラムへの参加を通じて、兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上	各年参加者数 450名以上 [内訳] 学生数400名以上 教職員数50名以上	3,938 (受託事業収入)
	1-2 県内企業への就職率向上促進プログラム	②参加者数：2500名以上/5年		0
	1-3「尼崎市」 大学生等向けオープンカンパニー（インターンシップ等推進事業）	[内訳]学生数2250名以上/5年、教職員数250名/5年		1,339 (受託事業収入)
	2 県内企業・団体等の魅力を情報発信	情報公開企業・団体数：120社以上	企業情報の追加掲載 2種類以上	0
課題④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進 [期待される効果] 3. 各加盟校単独では実施が困難だと思われる「留学生に特化したインターンシップ」や「合同企業説明会」実施に向けて、持続可能な仕組みづくりが期待される。 4. 外国人留学生を企業が受け入れるための体制支援を強化し、外国人留学生採用のためのワンストップ相談窓口をコンソが担うことで、大学、行政、企業が連携した新たなネットワークを構築が期待できる。	2. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施			
	1-1(1)ひょうご留学生インターンシップ	①本プログラムへの参加を通じて、日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上	各年参加留学生数 500名以上	1,600
	1-1(2)「尼崎市」 留学生向けインターンシップ（インターンシップ等推進事業）	②参加留学生数：2500名以上/5年		1,411 (受託事業収入)
	1-2「兵庫県」 外国人留学生採用ワンストップ支援事業	①本プログラムへの参加を通じて、日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の70%以上 ②参加留学生数：250名以上/5年	各年参加留学生数 50名以上	6,291 (受託事業収入)

【2025年度 キャリア委員会 事業計画（①取組1-1）】「兵庫県」大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）				報告（3月記載）				
【兵庫県総務部教育課受託事業 「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト」】 【趣旨】大学コンソーシアムひょうご神戸のネットワークを活用し、大学キャリアセンター職員やキャリア教育に携わる教員の県内企業への理解を促進する。 (1)大学キャリアセンター職員、大学教員の県内企業への理解促進 「県内企業経営者等によるキャリアセンター向けの企業説明及び意見交換会」 大学キャリアセンター職員等を対象に県内企業合同の企業説明会を開催するとともに、学生と企業の有効なマッチング法等について意見交換する。 【実施回数】2回以上（年） 【目標参加者数】〔大学〕約40校（30校×1回、10校×1回） 〔企業〕約80企業（65社×1回、15社×1回） 【実施予定】キャリア×企業 ①2025年8月30日 ライフロングキャリア（仮称）に関するセミナー及び情報交換会 ②2025年9月20日 留学生採用に関する意見交換会 ③2025年10月8日 企業と大学との意見交換会（協業：神戸商工会議所） ④2025年12月頃 経営者・人事採用担当者との意見交換会 (2)学生に対する情報発信力強化 「県内企業経営者・企業若手社員等による取組紹介と意見交換会」 県内企業経営者等が講師となり、先進的・実践的な自社の取組や他社に誇れる社風など、リアルな情報を直接講話し、中小企業への理解を深めるとともに、実際の体験に基づいた仕事のやりがいなどについて本音の意見交換を行うことで、学生の地元意識の高揚や県内企業への就職意欲の向上に繋げる。 【実施回数】2回以上（年） 【目標参加者数】〔学生〕約120人 〔企業〕約20企業 【実施予定】 ①2025年12月：経営者・人事の面接大作戦 ②2025年12月：合同模擬グループディスカッション ③2025年12月：兵庫県内企業とのネットワーキング ④2026年 3月：ひょうご就職サミット ※その他、加盟校、地元企業からの間で課題等を共有し、解決に向けたプログラムを実施予定。 例：公務員試験対策用の合同模擬グループディスカッション、面接大作戦の試験的実施											
達成目標に対する実績											
活動指標に対する実績											
自己評価基準：対到達目標※							—				
自己評価基準：対継続性※							—				
事業収支		収入	3,938,050円	支出		収支		支出		収支	
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）											
※自己評価基準：対到達目標		4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った				※自己評価基準：対継続性		4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき			

【2025年度 キャリア委員会 事業計画（①取組1-2）】県内企業への就職率向上促進プログラム

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）				報告（3月記載）		
【県内企業への就職率向上促進プログラム】 【趣旨】兵庫県総務部教育課の受託事業以外で、就職活動の急激な変化や多様化に柔軟に対応することを目的とした事業の枠組。加盟校と地元企業が連携し、現場の課題やニーズを共有して、若者の地元定着や地域の活性化に向けたキャリア支援プログラムの実施を目指す。また、この事業枠での取り組みを受託事業として展開し、継続実施に繋げることも視野に入れる。事業予算は、前頁取組1-1教育課の新たな取り組みに繋げることが出来るものは、確認の上、取組1-1の予算から拠出する。 【取組予定案】 (1)バーチャル合説 (2)兵庫県労政福祉課主催の県内企業合説やバスツアー等の共催 (3)兵庫労働局との事業共催									
達成目標に対する実績									
活動指標に対する実績									
自己評価基準：対到達目標※							—		
自己評価基準：対継続性※							—		
事業収支	収入	0円	支出		収支		支出		収支
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）									
※自己評価基準：対到達目標		4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った			※自己評価基準：対継続性		4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき		

【2025年度 キャリア委員会 事業計画（案）（①取組1-3）】「尼崎市」大学生等向けオープンカンパニー（インターンシップ等推進事業）

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）				報告（3月記載）			
【尼崎市経済環境局経済部しごと支援課受託事業 大学生等向けオープンカンパニー（インターンシップ等推進事業）】 【趣旨】大学生等を対象に、市内企業の魅力を発信し、さらに体感できる機会を提供することで、若者の社会人基礎力を育成するとともに、市内企業の事業活動の活性化及び市内企業への就職を促進する。具体的には、尼崎市内の企業（中小・大手の事業者等）を複数社組み合わせた職場体験イベントを実施する。 【実施時期】 令和7年8～9月（大学夏季休暇期間） 【対象】 2027年卒業予定の大学生・短大生・高専生等（左記主体、全学年参加可能） 【目標人数】 5社15名以上の参加（1社1人～5人の参加目途） 【内容】 市内企業3社を1コース（1社半日～1日程度）とし、各事業所の業務内容や業界説明、工場見学等も取り入れた職場体験を行う。 【事業委託内容】 (1)参加学生募集の広報活動 チラシの作成やインターネットを利用した情報発信など (2)参加学生の選考・管理 申込書等を作成の上、目標人数の参加学生確保に努め、必要に応じて 尼崎市と協議の上、選考を実施。参加学生に職場体験や傷害保険に関する案内、質疑応答等 (3)職場体験同行、アンケート集計、報告書等作成 【スケジュール】 ・5月下旬：学生募集開始 ・7月上旬：学生募集締切、学生選考 ・8～9月：職場体験（実施日は上記期間中の1.5～2日間（コース別日程調整中） ・9月～10月：アンケート集計、報告書作成、アマポータル掲載										
達成目標に対する実績										
活動指標に対する実績										
自己評価基準：対到達目標※							—			
自己評価基準：対継続性※							—			
事業収支	収入	1,339,000円	支出		収支		支出		収支	
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）										
※自己評価基準：対到達目標		4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った			※自己評価基準：対継続性		4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき			

【2025年度 キャリア委員会 事業計画（①取組2）】県内企業・団体等の魅力を情報発信

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）				報告（3月記載）		
「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開 【現在の企業情報の掲載内容】兵庫県内企業153社掲載中（2025年3月時点） (1) コンソHPから企業HPへのリンク掲載 業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報 (2) コンソHP上の一覧表示 ・留学生採用の有無 ・求める日本語力 ・ミモザ企業 ・地域未来牽引企業 ・兵庫県奨学金返還制度利用企業 ・WLB表彰企業 ・WLB認定企業 【取組内容】 掲載企業情報の内容を充実するため、(2)の一覧表示の掲載情報を追加する。 【スケジュール】 掲載情報の追加内容を確定（8月頃）、 本年度版「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」（12月）に反映する 【追加情報案】 ・くるみんマーク（子育てサポート企業） ・ひょうごオンリーワン企業 ・ユースエール認定企業 ・その他 【掲載ページ】地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト https://consortium-hyogo.jp/kigyojoho/company.html 									
達成目標に対する実績									
活動指標に対する実績									
自己評価基準：対到達目標※							—		
自己評価基準：対継続性※							—		
事業収支	収入	0円	支出		収支		支出		収支

理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）

※自己評価基準：対到達目標	4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った	※自己評価基準：対継続性	4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき
---------------	--	--------------	--

【2025年度 キャリア委員会 事業計画（④取組1-1①）】ひょうご留学生インターンシップ

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）				報告（3月記載）																			
(1)【ひょうご留学生インターンシップ】 【趣旨】個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業・団体等を決定する。 【プログラムスケジュール】 <table><tr><td>・インターンシップ説明会（オンライン）</td><td>4月21日（月）</td></tr><tr><td>※4月22日～5月25日までオンデマンド配信</td><td></td></tr><tr><td>・受け入れ企業説明会（オンライン）</td><td>5月22日（木）</td></tr><tr><td>・エントリー学生ガイダンス</td><td>6月3日（火）</td></tr><tr><td>・エントリー学生と企業の交流会</td><td>6月7日（土）</td></tr><tr><td>・実習先への事前訪問</td><td>7月～8月頃</td></tr><tr><td>・企業・団体実習期間</td><td>8月～9月頃</td></tr><tr><td>・報告会・修了交流会</td><td>9月20日（土）</td></tr></table> 【追記】国際交流委員会における留学生定着支援の取組の1つとして、英語トラック留学生も当プログラムに参加予定。プログラム進行、留学生支援等、国際交流委員会と連携して実施する。 ※インターンシップ番外編 『国際交流機関 職場体験リレー』（国際交流員会と連携協働事業） 【趣旨】国際交流や協力機関での就職を希望する学生等を対象に、各機関リレー形式で、職場体験を留学生と日本人学生がペアになって実施する。学生の業界研究、就職促進及び海外留学の機運醸成、また、多国籍チームで実施することによる、価値観が違う者同士が協働して成果を出す方法を考える機会等を提供する。 【受入予定機関】JICA関西、兵庫県国際交流協会、JETRO神戸、コンソ 【受入時期】8月～9月、各機関1～2日で合計5日以上 【実施背景】当コンソ、JICA関西、兵庫県国際交流協会、JETRO神戸との4者協定に伴う連携事業の1つとして (2)【外国人向け合同企業説明会】 ・留学生向け合同企業説明会（2025年6月25日） 留学生と県内企業とのマッチングを行う企業説明会・ 就職セミナー等を開催する 主催：神戸市、兵庫県、ひょうご神戸国際ビジネススクエア （神戸市海外ビジネスセンター、ひょうご海外ビジネスセンター、JETRO神戸）			・インターンシップ説明会（オンライン）	4月21日（月）	※4月22日～5月25日までオンデマンド配信		・受け入れ企業説明会（オンライン）	5月22日（木）	・エントリー学生ガイダンス	6月3日（火）	・エントリー学生と企業の交流会	6月7日（土）	・実習先への事前訪問	7月～8月頃	・企業・団体実習期間	8月～9月頃	・報告会・修了交流会	9月20日（土）								
			・インターンシップ説明会（オンライン）	4月21日（月）																						
			※4月22日～5月25日までオンデマンド配信																							
			・受け入れ企業説明会（オンライン）	5月22日（木）																						
			・エントリー学生ガイダンス	6月3日（火）																						
・エントリー学生と企業の交流会	6月7日（土）																									
・実習先への事前訪問	7月～8月頃																									
・企業・団体実習期間	8月～9月頃																									
・報告会・修了交流会	9月20日（土）																									
達成目標に対する実績																										
活動指標に対する実績																										
自己評価基準：対到達目標※							—																			
自己評価基準：対継続性※							—																			
事業収支	収入	1,600,000円	支出		収支		支出		収支																	
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）																										
※自己評価基準：対到達目標		4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った				※自己評価基準：対継続性		4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき																		

【2025年度 キャリア委員会 事業計画（④取組1-1②）】「尼崎市」留学生向けインターンシップ（インターンシップ等推進事業）

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）				報告（3月記載）			
【尼崎市経済環境局経済部しごと支援課受託事業 留学生向けインターンシップ（インターンシップ等推進事業）】 【趣旨】尼崎市内企業の事業活動の活性化及び市内企業への就職を促進する取組として、日本で就職を希望する外国人留学生に特化したインターンシップの機会を提供するとともに、企業に対し、留学生の能力や職業観、社内での多文化共生社会への理解を深める機会を提供することで、外国人材採用の機運を醸成する。 【実施内容】前頁④取組1-1(1)のひょうご留学生インターンシップの枠組みで同時開催する。 【目標人数】5社15名以上の参加（1社1人～3人の参加目安） 【プログラムスケジュール】 ・インターンシップ説明会（オンライン）4月21日（月） ※4月22日～5月25日までオンデマンド配信 ・受け入れ企業説明会（オンライン）5月22日（木） ・エントリー学生ガイダンス6月3日（火） ・エントリー学生と企業の交流会6月7日（土） ・実習先への事前訪問7月～8月頃 ・企業・団体実習期間8月～9月頃 ・報告会・修了交流会9月20日（土） (+以下が尼崎市の独自取組となる) ・アマポータルへ活動記事掲載10月頃										
達成目標に対する実績										
活動指標に対する実績										
自己評価基準：対到達目標※							—			
自己評価基準：対継続性※							—			
事業収支	収入	1,411,000円	支出		収支		支出		収支	
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）										
※自己評価基準：対到達目標			4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った			※自己評価基準：対継続性		4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき		

【2025年度 キャリア委員会 事業計画（④取組1-2）】「兵庫県」外国人留学生採用ワンストップ支援事業

計画（4月記載）			自己評価（12月記載）				報告（3月記載）			
【兵庫県産業労働部国際局国際課経済交流班受託事業 「外国人留学生採用ワンストップ支援事業」】 【事業内容】 (1)外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の設置 ①窓口相談 日本での就職を希望する留学生及び留学生の採用を検討している企業の双方からの相談を[対面・オンライン・メール・電話等により実施し、それぞれの実情に即したアドバイスを行う。 ア:窓口相談の対象者 a 留学生（既卒の就職者を含む。） b 留学生の採用を検討している企業及び留学生を採用した企業 イ:相談内容 a 留学生の国内就職に関する相談及び県内企業による採用・人材活用に関する相談対応 b 留学生向け合同企業説明会やインターンシップ等の紹介 ②専門家派遣等 留学生の採用及び人材活用に係る高度な相談に専門家と連携して対応するとともに、必要に応じて専門家が企業を訪問し、指導・助言を行うことで企業側の受入体制を整備する。 ア:対象 留学生採用検討の企業、留学生採用中の企業 イ:内容 a 留学生の採用・人材活用に係る専門的な内容に対する面談または電話での相談対応 b 留学生の受入体制整備等に向けた相談企業へ専門家派遣 (2)外国人留学生採用促進セミナーの開催 留学生の採用や入社後の人材活用に向けた企業向け啓発セミナーを実施することにより、県内企業における人材確保を促進する。また、セミナーの内容をアーカイブ配信し、県内企業への効果的な啓発を実施する。 ①対象 留学生の採用を検討している県内企業 ②回数 年1回 ③内容 留学生に対する基本的な理解促進、先進事例及び支援事業紹介 (3)情報収集 留学生の就職に関する各種情報の収集に努めるとともに、県内企業による相談窓口活用を促す。 【業務体制】 (1)相談窓口には相談員を1名配置する。 (2)相談員は外国人留学生のキャリアアップ支援等に従事した経験があり、企業・外国人留学生の双方への相談対応が可能な人材 (3)相談窓口の開所時間は、月・水・金曜日の9:00～16:00（年末年始、祝日除く）										
達成目標に対する実績										
活動指標に対する実績										
自己評価基準：対到達目標※							—			
自己評価基準：対継続性※							—			
事業収支	収入	6,291,000円	支出		収支		支出		収支	
理事会からの改善提案（次年度事業計画に反映）										
※自己評価基準：対到達目標			4：当初計画を上回って達成 3：当初計画を達成 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った			※自己評価基準：対継続性			4：本プログラムは継続すべき 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要 1：本プログラムは中止すべき	

【2025年度 キャリア委員会 事業予算】

(単位：円)

予算			各取組 予算							委員会 予算
			課題①				課題④			
			取組1-1 「兵庫県」 大学連携組織を活用した 県内大学生の地元就職促進 プロジェクト	取組1-2 県内企業への就職率向上 促進事業	取組1-3 「尼崎市」 大学生等向け オープンカンパニー	取組2 県内企業・団体等の魅力を 情報発信	取組1-1(1) 留学生向け就職支援・ キャリア教育プログラム	取組1-1(2) 「尼崎市」 外国人留学生向け インターンシップ	取組1-2 「兵庫県」 外国人留学生採用 ワンストップ支援事業	
			予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	
収入	会費収入	1,700,000					1,600,000			100,000
	助成事業収入	0								
	受託事業収入	12,979,050	3,938,050		1,339,000			1,411,000	6,291,000	
	プログラム収入	0								
	雑収入	0								
	戻入金	0								
	計	14,679,050	3,938,050	0	1,339,000	0	1,600,000	1,411,000	6,291,000	100,000
支出	会議費	0								
	旅費交通費	360,000	60,000		50,000			50,000	200,000	
	通信運搬費	630,000	30,000		200,000			200,000	200,000	
	消耗品費	381,000	100,000		100,000			61,000	120,000	
	新聞図書費	0								
	印刷製本費	400,000	100,000		30,000				200,000	70,000
	光熱水料費	0								
	賃借料	938,000	338,000				300,000		300,000	
	保険料	40,000			40,000					
	謝金	490,000	140,000				250,000		100,000	
	租税公課	55,000	10,000		5,000				10,000	30,000
	支払手数料	20,000	10,000						10,000	
	諸会費	45,000	45,000							
	委託費	1,650,000					650,000		1,000,000	
	人件費	9,670,050	3,105,050		914,000		400,000	1,100,000	4,151,000	
	接待交際費	0								
	支払支援金	0								
雑費	0									
計	14,679,050	3,938,050	0	1,339,000	0	1,600,000	1,411,000	6,291,000	100,000	

収入－支出	0
-------	---

インターンシップ等推進事業（大学生等向けオープンカンパニー、 外国人留学生向けインターンシップ）委託仕様書

1 委託業務名

インターンシップ等推進事業（大学生等向けオープンカンパニー、外国人留学生向けインターンシップ）

2 事業目的

日本学生支援機構の調査結果（2022年）によると、留学生の卒業後の進路として日本で就職した学生の割合は38%であり、少子高齢化等で労働力不足が深刻化する中、高度人材でもある外国人留学生の日本での就職は進んでいない現状があります。

これらのことを踏まえて、大学生等を対象に、市内企業の魅力を発信し、さらに体感できる機会を提供することで、若者の社会人基礎力を育成するとともに、市内企業の事業活動の活性化及び市内企業への就職を促進する既存の取組に加えて、日本で就職を希望する外国人留学生に特化したインターンシップの機会を提供するとともに、企業に対し、留学生の能力や職業観、社内での多文化共生社会への理解を深める機会を提供することで、外国人材採用の機運を醸成する取組として、「インターンシップ等推進事業（大学生等向けオープンカンパニー、外国人留学生向けインターンシップ）」を実施します。

3 契約期間

契約締結日から令和7年12月31日までとする。

4 委託業務内容

(1) 大学生等向けオープンカンパニー

ア オープンカンパニーのコーディネート

尼崎市内の中小・大手の企業等、複数の企業におけるオープンカンパニーの企画・運営、その他企業調整等これらの実施に必要な付随業務を行うこと。

具体的には、令和7年8～9月（大学等夏季休暇期間）に市内企業において、1社半日～1日程度のオープンカンパニーを実施すること。オープンカンパニーの内容は、事業内容や業界説明、工場等見学のほか、職場体験を設けること。

イ 参加学生募集の広報活動

参加学生を募集するため、本市と協議した上でチラシの作成やインターネットを利用した情報発信など、本事業の活性化につながる効果的な広報活動を実施すること。

ウ 参加学生の選考・管理

申込書等を作成の上、目標人数の参加学生確保に努め、必要に応じて本市と協議した上で選考を行う。また、参加が決まった学生に対してオープンカンパニー実施に向けた案内や傷害保険加入、質疑応答対応を行うとともに、実施期間における学生管理を行うこと。

エ 参加企業の掘り起こし

参加企業選定は基本的には市で行うが、今後の市内企業におけるオープンカンパニーの普及に向けて、尼崎市とともに参加企業の掘り起こしに努めること。

(2) 外国人留学生向けインターンシップ

ア 外国人留学生向けインターンシップのコーディネート

尼崎市内企業におけるインターンシップの企画・運営、その他企業調整等これらの実施に必要な付随業務を行うこと。

具体的には、令和7年8～9月（大学等夏季休暇期間）に市内企業において、5日間以上のインターンシップを実施すること。

なお、インターンシップの内容は、外国人留学生と市内企業が相互に理解する機会を提供することで、外国人留学生の市内企業への就職意欲の向上を図るとともに市内企業の多文化共生社会への理解を深められる内容となるよう努めること。

イ 参加学生募集の広報活動

参加学生を募集するため、本市と協議した上でチラシの作成やインターネットを利用した情報発信など、本事業の活性化につながる効果的な広報活動を実施すること。

ウ 参加学生の選考・管理

申込書等を作成の上、目標人数の参加学生確保に努め、必要に応じて本市と協議した上で選考を行う。また、参加が決まった学生に対してインターンシップ実施に向けた案内や研修等、傷害保険加入、質疑応答対応を行うとともに、実施期間における学生管理を行うこと。

エ 参加企業の掘り起こし

参加企業選定は基本的には市で行うが、今後の市内企業における外国人留学生向けインターンシップの普及に向けて、尼崎市とともに参加企業の掘り起こしに努めること。

オ 参加企業のサポート

インターンシップ実施期間中の参加企業の伴奏支援を必要に応じて行うこと。

(3) アンケート調査の実施

本事業への参加企業及び参加学生に対してアンケート調査を実施し、円グラフ等の視覚的に分かりやすいものを用いた結果報告及び分析結果を実績報告として提出すること。アンケート項目等については、尼崎市と協議すること。

(4) 報告書の作成ならびに「アマポータル」を用いた参加企業の魅力発信

(1)、(2)、(3)の実施内容について取りまとめを行い、報告書を作成すること。また、参加企業の魅力発信を行うため、「アマポータル」への掲載記事を作成すること。

5 目標

- (1) 大学生等向けオープンカンパニー
…参加学生15人以上、参加企業5社以上
※参加企業は基本的に市で選定する
- (2) 外国人留学生向けインターンシップ
…参加学生15人以上、参加企業5社以上
※参加企業は基本的に市で選定する

6 事業実施計画書及び実績報告について

- (1) 事業の実施にあたり、予め事業実施計画書（情報発信を含む。）を提出し、尼崎市と協議すること。
- (2) 参加企業及び参加学生に対して実施したアンケートの結果及び分析結果を実績報告として提出すること。

7 業務責任者

本業務を実施するにあたっては、業務責任者を定め、その氏名をあらかじめ報告すること。また、業務責任者を変更したときも同様とする。

8 業務実施における連絡・協議

業務に際しては、契約締結以降、尼崎市と十分な協議を適宜行いながら業務を進めていくものとする。

9 業務の一括委託の禁止

本業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることはできない。ただし、本業務の一部について、あらかじめ尼崎市が認めた場合はこの限りではない。（この場合、尼崎市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団又は同条第5号に規定する暴力団員若しくは同条第7号に規定するこれらと密接な関係を有する者（以下「暴力団等」という。）に委託し、又は請け負わせてはならない。）

10 業務委託料の提案上限価格

2,750,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

11 支払条件

業務完了後、適法な請求を受けた日から30日以内に一括支払い。

12 契約保証金

尼崎市契約規則第32条第7号により免除

13 留意事項

- (1) 守秘義務
業務受託者は、本業務を行う上で知り得た秘密を他人に漏らしてはいけな
- (2) 個人情報の保護
業務受託者は、本業務委託により知り得た個人情報を本業務の目的以外に使用してはならない。なお、本業務委託契約期間終了後においても同様とする。

(3) 安全の確保

各事業の実施においては、参加学生等の安全に十分に配慮すること。また、参加学生等のケガ、参加学生等による参加企業に係る情報漏洩や器物損壊、その他事故等に備え、インターンシップ保険等に参加するなど、その安全を確保すること。

(4) 損害賠償責任

業務受託者が本業務の実施に際し、尼崎市又は第三者に損害を与えた場合等にあつては、直ちにその損害を賠償しなければならない。

(5) 損害措置

本業務委託の実施により、第三者に与えた損害は、尼崎市に起因するものを除き、全て業務受託者の責任として対応すること。

14 その他

- (1) 本委託業務の遂行にあたっては、関連する諸法規・条例等を遵守すること。
- (2) 事業実施にあたっては、個人情報等の保護すべき情報を取り扱う場合は、その取扱に万全の対策を講じること。
- (3) 関係機関及び関係団体との協議調整を行う場合は、業務受託者の責任において行うこと。
- (4) 業務の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ尼崎市の承認を得ること。
- (5) その他仕様書に記載されていない事項については、尼崎市と業務受託者の双方が誠意を持って協議し対処すること。

15 問い合わせ先

尼崎市経済環境局経済部しごと支援課

〒660-0876

尼崎市竹谷町2丁目183番地 出屋敷リベル3階

電話：06-6430-7635

ファクス：06-6430-7638

電子メール：ama-shigotoshienka@city.amagasaki.hyogo.jp

担当：北條・中田

以 上

にほん しゃうしよく りやうがくせい
日本で就職したい 留学生のみなさんへ

にほん しゃうしよく かつどう
日本での就職活動で
わからないこと、こまったことはありませんか？



兵庫県

兵庫県マスコット
「はばタン」

👉 Support Menu こんな支援を受けることができます

にほん しゃうしよくかつどう ほうほう
日本での就職活動の方法を教えます

りやうがくせい さいよう きぎょう
留学生を採用したい企業、
インターンシップ、合同企業説明会
の情報を教えます

えんとりーしーと めんせつ そうだん
エントリーシートや面接のことを相談できます

ざいりゅうしかく
在留資格(VISA)の
へんこう そうだん
変更を相談できます

えいご そうだん
英語で相談ができます

…その他なんでも！

そうだん おりよう
相談無料

でんわ めーる
電話・メール
おんらいん たいめん
オンライン・対面

りやうがくせい
留学生
たいしょう
対象

がいこくじん りやうがくせい さいよう
外国人留学生採用
わんすとっぷ そうだん まどぐち
ワンストップ相談窓口

にほん しゃうしよくかつどう くに おお ちが はや じき じゅんび
日本での就職活動はみなさんの国とは大きく違い、早い時期からの準備が
ひつよう 必要です。とにかく早く相談に来てください。

そうだん もう こ
相談の申し込みは
こちら
コチラ



そうだん ばしょ
相談ができる場所

まどぐちうけつけじかん げつ すい ぜん しゃくじつ ねんまつめいしん ひと
窓口受付時間 月・水・金9:00～16:00(祝日・年末年始を除く)

TEL 078-271-0233

MAIL one-stop@consortium-hyogo.jp

住所

こうべしちやうらくわのほまほよう ちやうめ ひょうこくさいこうりやうかいけん
神戸市中央区臨浜町1丁目2-8兵庫県国際交流会館1F
いちしや たいがく こん せーし かい ところ だい
(一社)大学コンソーシアムひょうご神戸内

アクセス

はんしん いわやえき へい ぶん
阪神「岩屋」駅:徒歩3分/
JR「灘」駅:徒歩6分/
はんきやう おうじこうえんえき ぶん
阪急「王子公園」駅:徒歩10分

MAP



と お さい かん こと ぶん けん
お問い合わせの際は、「ワンストップの件」とお伝えください。

がいこくじんりやうがくせいさいよう わんすとっぷ そうだんまどぐち いちしや たいがく こん せーし かい ところ だい ぶん
「外国人留学生採用ワンストップ相談窓口」は(一社)大学コンソーシアムひょうご神戸が兵庫県からの委託を受けて運営しています。

外国人留学生の採用を検討中または
すでに採用されている **事業主さまへ**

こんな疑問・お悩みはありませんか？

例えば…

外国人留学生の採用ははじめてで何もわからない！

採用活動しているけど、
適切な人材が見つからない！

採用したけど、
職場に定着しなかった…なぜ？

在留資格(VISA)の
変更って会社がするの？

今の就業規則のままで
外国人留学生を採用して大丈夫？

社内の反対意見
にどう対応すればいい？

留学生インターンシップ
で試してみたい！

相談無料

電話・メール・
オンライン・対面

企業
対象

外国人留学生採用 ワンストップ相談窓口

外国人留学生の採用・職場定着
に関するお問い合わせは

相談の申し込み・
詳細はコチラ



窓口受付時間 月・水・金 9:00～16:00(祝日・年末年始を除く)

TEL **078-271-0233**

E-MAIL one-stop@consortium-hyogo.jp

お問い合わせの際は、「ワンストップの件」とお伝えください。

「外国人留学生採用ワンストップ相談窓口」は(一社)大学コンソーシアムひょうご神戸が兵庫県からの委託を受けて運営しています。

住所 神戸市中央区臨海町1丁目2-8
兵庫国際交流会館1F
(一社)大学コンソーシアムひょうご神戸内

アクセス 阪神「岩屋」駅:徒歩3分/
JR「灘」駅:徒歩6分/
数急「王子公園」駅:徒歩10分

外国人材の
雇用全般の相談は
外国人雇用
HYOGO
サポートデスク



2025 年 3 月 26 日

大学コンソーシアムひょうご神戸
2024 年度第 6 回キャリア委員会
議事要項

メール回付：2025 年 3 月 19 日（水）

回 答 期 日：2025 年 3 月 26 日（水）正午

委 員 校：関西学院大学（委員長校）

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）、
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院短期大学、
甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、
神戸市外国語大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、
園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、宝塚医療大学、
兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

計 24 大学

●審議事項

1. 2024 年度キャリア委員会事業報告・決算（案）について

（資料 1）

- ①県内大学生の地元就職促進プロジェクト
- ②尼崎市大学生等向け職場体験事業
- ③県内企業・団体等の魅力を情報発信
- ④留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
- ⑤外国人留学生採用ワンストップ支援事業

●審議結果

メール審議した結果、これを承認した。

以上